

# キッズ医者があつま2017 プログラム

楽しみながら医師体験

## 開院セレモニー ①



かしまキッズ病院への着任式、白衣やカルテ(研究レポートブック)の授与、集合写真の撮影などを行います。



←ネームプレートも発行されます。

## 院内探検 ④



毎年子どもたちに大好評の院内探検では、普段見ることができない病院の様々な施設を見学します。

## 診療体験1 ②



子どもたち同士で心臓や肺など体の中の音を聴いたり、体温を計ったりして、聴診器や体温計、血圧計など、診察でよく使う機器の使い方を勉強します。

## 一次救命処置 ⑤



誰にでも出来る心肺蘇生法と題して、心臓マッサージ、AED(自動体外式除細動器)の使い方などを学びます。

## 診療体験2 ③



「先生、急患です！」診療体験1で学んだ知識と技術を駆使し、患者さんの診療にあたります。

## 閉院セレモニー ⑥

厳しい研修を見事にクリアしたキッズ医者には、研修修了証書が授与されます。



研修修了証書

1. 開院セレモニー (15分)
2. 診療の練習 (45分)
3. 患者さんの診療体験 (45分)
4. 病院探検 (45分)
5. 一次救命処置 (BLS)実習 (30分)
6. 閉院セレモニー (15分)

※申込み方法などの詳細は、かしま病院及びクリニックかしま受付で配布する「参加のしおり」をご覧ください。

お問合せ・・・かしま病院地域医療連携室 TEL0246-76-0350

### K a s h i m a ☆ G i r l s ☆ T a l k

## かしま女子的

ちよっと

## 井戸端会議

事務部医事課 荒木友紀

「子育て奮闘中」

現在、子育てをしながら働いている女性はたくさんいます。私もその一人です。仕事をしながらの子育ては、あつという間に時間が過ぎていき、二十四時間では足りないと感じています。子供が小さい時は保育園の送迎、病院の通院、小学生になれば習い事の送迎、学校行事、PTA役員、中学生になれば部活の送迎や当番、塾の送迎、家事に子育てに親は休む暇がありません。頑張り過ぎると、体が疲れ、ストレスが溜まり、楽しくありません。

- ① 子供に簡単な家事を教えて、自分でやるようにする。
- ② ロボット掃除機など便利家電を使用する。
- ③ インターネットや食配サービスで買い物をする。
- ④ 習い事は、送迎をしている教室や時間に融通の利く教室を選ぶ。
- ⑤ 掃除は完璧を求めず、上手に手を抜く。
- ⑥ 料理は、二十分以内で作れる簡単な物にする。
- ⑦ 旦那にやってもらいたいことは、きちんと話す。
- ⑧ 子供の送迎は、親に頼む。

そこで、両立するために少し手を抜き、親に助けてもらい、家族に協力してもらって、毎日を過ごしています。私が両立するためにしてきたことは、

それに、楽しみを作ることです。

録画してあるドラマを見たり、花を植えたり、旅行に行ったり、音楽を聴いたり、ランチをしたり。少しだけ、楽しみがあると忙しくても頑張れます。

みなさんは、息抜きしてありますか。

子育ては長い道のりです。たまには、人に頼り、休憩をとり、楽しみを作ってみたら、いかがでしょうか。

